

講演会、シンポジウム等の概要について（事後報告）

- 1 名称：AASSA WISE シンポジウム（“Women in STEM”）
- 2 日本学術会議側の主催者：
日本学術会議国際委員会、国際委員会アジア学術会議等分科会
- 3 共催：
東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構（Kavli IPMU）
アジア科学アカデミー・科学協会連合（The Association of Academies and Societies of Sciences in Asia（AASSA））
- 4 開催日時：令和7年8月4日（月）から8月6日（水）（3日間）
- 5 開催場所：東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構（千葉県柏市）
※ハイブリッド開催
- 6 開催趣旨：
インターアカデミーパートナーシップ（IAP）の地域ネットワークの一つであり、日本からは日本学術会議が加盟しているアジア科学アカデミー・科学協会連合（以下、AASSAという。）には、個別のテーマを取り扱う Special Committees（特別委員会）が設置されており、このうち WISE（Women in Science and Engineering）委員会は、アジア太平洋地域内の科学教育の推進、科学・工学における女性の活躍推進を目的として活動している。
この度、AASSA WISE シンポジウムを日本で開催し、STEM（科学・技術・工学・数学）分野の女性研究者の支援活動について議論するとともに、アジア・太平洋地域における STEM 分野の女性研究者の現状について意見交換を行う。加えて、女性研究者間の恒常的なネットワークを構築し、女性研究者の活躍を後押しするためのメンタリングや支援策の共有を図る。
- 7 参加人数：
対面参加者75名（15か国から）
講演者等：17名（うち2件は挨拶）
参加登録者総数：248名（25か国、対面とオンライン出席者を含む）
- 8 特記事項：シンポジウムのHPは[こちら](#)
本シンポジウムでは、11か国（日本、オーストラリア、タイ、フィリピン、韓国、スリランカ、トルコ、ネパール、インド、ロシア、バングラデシュ）から総勢17名の女性研究者が講演を行った。講演に続く質疑応答も盛んに行われ、STEM 分野の女性研究者への支援活動や女性研究者が置かれている現状について活発に議論が行われた。

< 登壇者一覧 >

- 1) 横山順一（カブリ数物連携宇宙研究機構・機構長）：開会挨拶
- 2) 日比谷潤子（日本学術会議副会長）：開会挨拶
- 3) Frances Separovic (Australian Academy of Science/University of Melbourne)
- 4) Supawan Tantayanon (The Science Society of Thailand Under the Patronage of His Majesty the King/Chulalongkorn University)
- 5) Aura Castillo Matias (National Academy of Science and Technology, Philippines/University of the Philippines)
- 6) Suchana Chavanich (The Science Society of Thailand Under the Patronage of His Majesty the King/Chulalongkorn University)
- 7) So Young Sohn (The Korean Academy of Science and Technology (KAST)/Yonsei University)
- 8) Nadira Karunaweera (National Academy of Sciences of Sri Lanka/University of Colombo)
- 9) Kadriye Arzum Erdem Gürsan (Turkish Academy of Sciences/Ege University)
- 10) Gunakeshari Pradhan Manandhar (Nepal Academy of Science and Technology/Women in Information Technology)
- 11) Bushra Ateeq (Indian National Science Academy/Indian Institute of Technology Kanpur)
- 12) Natalia Varlamova (Russian Academy of Sciences)
- 13) Aliya Naheed (Bangladesh Academy of Sciences/International Centre for Diarrhoeal Disease Research)
- 14) 伊藤由佳理（日本学術会議第三部会員／東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構）
- 15) Elizabeth Oda (Women in Science Japan)
- 16) 益一哉（元東京工業大学学長／産業技術総合研究所）
- 17) 小谷元子（日本学術会議連携会員／東北大学、理科学研究所）

<会議当日の様子>



(文責：伊藤由佳理第三部会員、写真提供：Kavli IPMU)